

第30回 一般社団法人

日本口腔リハビリテーション学会 学術大会

メインテーマ

終末期高齢者を支える

歯科医療の役割

会期

2016年

11/19 土・20 日

会場

京都市国際交流会館

(京都市左京区栗田口鳥居町2-1)

地下鉄 蹴上駅下車)

大会長

岡崎 定司

(大阪歯科大学欠損歯列補綴咬合学講座)

特別講演

終末期高齢者に対する知っておきたい食支援の臨床倫理

基調講演

長寿時代のエンドオブライフ・ケア — フレイルの知見を臨床に活かす

シンポジウム

終末期高齢者に対する歯科医療の役割について

国際招聘講演

各国の終末期高齢者に対する歯科医療の取り組み

認定医研修セミナー

地域包括ケアにおける口腔リハビリテーションへの期待

サテライトセミナー

かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所 外来環・歯援診の施設基準に係わる研修会

準備委員長：西崎 宏 (大阪歯科大学欠損歯列補綴咬合学講座)

実行委員長：高橋 一也 (大阪歯科大学高齢者歯科学講座)

大会事務局：大阪歯科大学欠損歯列補綴咬合学講座

後援：京都府歯科医師会

京都府歯科衛生士会

ホームページ <http://www.jaor.jp> TEL 06-6910-1517 FAX 06-6910-1044 E-mail: 30jaor@cc.osaka-dent.ac.jp